



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 昭栄薬品株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3537 URL <https://www.shoei-yakuhin.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 佐一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 成瀬 幸次 (TEL) 06-6262-2707  
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,571	△11.6	98	△41.2	128	△38.9	85	△45.3
2023年3月期第1四半期	6,301	24.1	167	490.7	210	361.8	155	621.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 191百万円(△47.9%) 2023年3月期第1四半期 367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	25.16	—
2023年3月期第1四半期	45.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	14,568	7,439	51.1
2023年3月期	14,798	7,370	49.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,439百万円 2023年3月期 7,370百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	36.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,988	△5.0	169	△45.5	251	△42.4	179	△43.3	52.85
通期	24,232	△1.2	329	△32.5	480	△28.7	347	△28.3	102.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,579,105株	2023年3月期	3,579,105株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	186,230株	2023年3月期	186,230株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	3,392,875株	2023年3月期1Q	3,439,201株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかる本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されるなど、コロナ禍からの経済活動の正常化が進む一方、世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れ、物価上昇、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、地政学リスクなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの事業とかかわりの深い界面活性剤業界は、海外経済の減速懸念から、生産・販売活動とも前年を下回りました。

こうした中、当社グループにおいても在宅勤務やオンラインによるWeb商談等を活用し、化学品事業におけるオレオケミカルを中心とした既存販売先への拡販・拡充、環境ソリューションビジネスの提案、新興国化学品の販売拡大に取り組んでまいりました。また、仕入・販売価格に影響を及ぼす天然油脂（パーム油）相場価格も世界経済の減速懸念からパーム油需要が低調となり、前年度と比較とすると大きく下落し、安値圏で推移しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,571,468千円（前年同四半期比11.6%減）、営業利益は98,234千円（前年同四半期比41.2%減）、経常利益は128,333千円（前年同四半期比38.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85,352千円（前年同四半期比45.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は外部顧客への売上高を表示し、セグメント損益は四半期連結損益計算書における営業損益（営業利益又は営業損失）をベースとしております。また、各セグメントの営業損益のほかに、各セグメントに帰属しない全社費用45,750千円（前年同四半期比8.8%増）があります。

#### ① 化学品事業

化学品事業におきましては、海外経済の減速懸念の影響を受け、自動車関連や繊維油剤関連の主要得意先からの受注が減少し、数量、販売価格とも下落しました。

この結果、化学品事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は5,076,713千円（前年同四半期比12.8%減）、セグメント利益は121,861千円（前年同四半期比37.1%減）となりました。

#### ② 日用品事業

日用品事業におきましては、当事業が取扱う掃除用関連商品や生活日用品（洗濯槽クリーナーや用途別脱臭剤）の一部商品の売行きは堅調に推移するものの、全体の売行きは生協向け・量販店向けルートとも受注が低調となり、依然事業環境として厳しい状況が続きました。

この結果、日用品事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は191,815千円（前年同四半期比9.5%減）、セグメント利益は20,694千円（前年同四半期比9.1%減）となりました。

#### ③ 土木建設資材事業

土木建設資材事業におきましては、当事業の取扱商品とかかわりの深い地盤改良工事、コンクリート補修補強工事は、依然低調で工事案件は少なく、工事に使用される材料・添加剤等の販売は低調なものとなりました。一方、新規の大型プロジェクト物件を受注し、環境関連薬剤は順調に推移しました。

この結果、土木建設資材事業に係る当第1四半期連結累計期間の売上高は302,938千円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント利益は1,429千円（前年同四半期は7,274千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は14,568,229千円(前連結会計年度末比229,789千円の減少)となりました。主な要因は、保有株式の時価変動等により投資有価証券が129,679千円、売上債権が121,958千円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が451,015千円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は7,128,847千円(前連結会計年度末比298,951千円の減少)となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が63,571千円増加した一方で、短期借入金が350,000千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は7,439,382千円(前連結会計年度末比69,161千円の増加)となりました。主な要因は、保有株式の時価変動によりその他有価証券評価差額金が88,960千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,526,944	1,075,928
受取手形	769,226	680,159
電子記録債権	1,046,914	1,119,359
売掛金	5,509,190	5,647,772
商品	615,827	572,979
その他	90,679	103,597
貸倒引当金	△253	△259
流動資産合計	9,558,530	9,199,537
固定資産		
有形固定資産	176,166	172,844
無形固定資産	1,867	1,782
投資その他の資産		
投資有価証券	4,536,808	4,666,487
敷金及び保証金	347,700	349,071
その他	180,751	182,310
貸倒引当金	△3,804	△3,804
投資その他の資産合計	5,061,455	5,194,064
固定資産合計	5,239,489	5,368,692
資産合計	14,798,019	14,568,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,193,009	5,256,580
短期借入金	650,000	300,000
未払法人税等	53,574	28,701
賞与引当金	80,047	45,683
その他	143,206	134,859
流動負債合計	6,119,838	5,765,825
固定負債		
退職給付に係る負債	53,690	49,759
長期未払金	127,383	127,741
繰延税金負債	1,095,363	1,154,054
その他	31,522	31,466
固定負債合計	1,307,960	1,363,022
負債合計	7,427,798	7,128,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	248,169	248,169
資本剰余金	173,568	173,568
利益剰余金	4,296,241	4,259,450
自己株式	△178,087	△178,087
株主資本合計	4,539,890	4,503,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,659,819	2,748,780
為替換算調整勘定	170,510	187,501
その他の包括利益累計額合計	2,830,330	2,936,282
純資産合計	7,370,220	7,439,382
負債純資産合計	14,798,019	14,568,229

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,301,401	5,571,468
売上原価	5,796,676	5,116,772
売上総利益	504,725	454,695
販売費及び一般管理費	337,685	356,460
営業利益	167,039	98,234
営業外収益		
受取利息	1,266	1,630
受取配当金	7,193	7,465
為替差益	29,524	17,335
不動産賃貸料	5,537	5,537
その他	2,857	618
営業外収益合計	46,378	32,586
営業外費用		
支払利息	638	54
不動産賃貸原価	2,040	2,131
その他	601	301
営業外費用合計	3,280	2,488
経常利益	210,138	128,333
税金等調整前四半期純利益	210,138	128,333
法人税、住民税及び事業税	31,809	23,476
法人税等調整額	22,349	19,504
法人税等合計	54,158	42,980
四半期純利益	155,979	85,352
親会社株主に帰属する四半期純利益	155,979	85,352



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	155,979	85,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171,699	88,960
為替換算調整勘定	39,571	16,991
その他の包括利益合計	211,271	105,951
四半期包括利益	367,250	191,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,250	191,304

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資材 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,821,414	211,963	268,023	6,301,401	—	6,301,401
外部顧客への売上高	5,821,414	211,963	268,023	6,301,401	—	6,301,401
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,518	—	—	1,518	△1,518	—
計	5,822,933	211,963	268,023	6,302,920	△1,518	6,301,401
セグメント利益又は損失(△)	193,623	22,754	△7,274	209,102	△42,062	167,039

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△42,062千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△42,062千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	化学品事業	日用品事業	土木建設資材 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,076,713	191,815	302,938	5,571,468	—	5,571,468
外部顧客への売上高	5,076,713	191,815	302,938	5,571,468	—	5,571,468
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,155	—	—	1,155	△1,155	—
計	5,077,869	191,815	302,938	5,572,624	△1,155	5,571,468
セグメント利益	121,861	20,694	1,429	143,984	△45,750	98,234

(注) 1. セグメント利益の調整額△45,750千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用△45,750千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。